

——2013 年度朝日賞——

人文や自然科学など、我が国の様々な分野において傑出した業績をあげ、文化・社会の発展・向上に多大な功績をされた個人または団体に贈ります。

募集締切日 平成 25 年 8 月 31 日 (土) (所定の推薦票による)

問合先 朝日新聞社文化財団

TEL [03] 6269-9441, FAX [03] 6269-9442

jimukyoku@asahizaidan.or.jp

——平成 26 年度全国発明表彰——

本発明表彰は、我が国における発明、考案または意匠の創作者並びに発明の実施及び奨励に関し、実績のあった方々を顕彰することにより、科学技術の向上及び産業の発展に寄与することを目的としています。

表彰(1) 第 1 表彰区分

- ・恩賜発明賞 (賞状及びメダル) 最も優秀と認められる発明等の完成者に恩賜発明賞を贈呈。
- ・畠山一清賞 恩賜発明賞の受賞者に対して畠山一清賞として賞状及び発明奨励金 (200 万円) を贈呈。
- ・特別賞 (賞状、メダル及び発明奨励金) 内閣総理大臣発明賞 (100 万円)、文部科学大臣発明賞、経済産業大臣発明賞、特許庁長官賞、発明協会会長賞以上各賞 (50 万円)、日本経済団体連合会会長発明賞、日本商工会議所会頭発明賞、日本弁理士会会長賞、朝日新聞発明賞以上各賞 (30 万円)

・発明賞 (賞状及びメダル)

(2) 第 2 表彰区分

- ・21 世紀発明賞 (賞状、メダル及び発明奨励金) 著しく優秀と認められる発明の完成者に贈呈。(150 万円)
- ・21 世紀発明奨励賞 (賞状、メダル及び発明奨励金) 特に優秀と認められる発明の完成者に贈呈。(50 万円)

(3) 実施等に関する表彰

- ・発明実施功績賞 (賞状及びメダル) 第 1 表彰区分において、恩賜発明賞、特別賞を受賞する発明等が法人におけるものである場合に当該法人の代表者に贈呈。
- ・21 世紀発明貢献賞 (賞状及びメダル) 第 2 表彰区分において、21 世紀発明賞、21 世紀発明奨励賞を受賞する発明が法人におけるものである場合に当該法人の代表者に贈呈。
- ・発明実施功労賞 (賞状及びメダル) 第三者の発明、考案及び意匠を実施し、顕著な功績をあげている実施者を対象として贈呈。

(4) 発明奨励に関する表彰

- ・発明奨励功労賞 (賞状及びメダル) 発明、考案及び意匠創作の指導、育成、奨励について顕著な功績のある者を対象として贈呈。

応募方法 応募にあたっては、所定の「平成 25 年度全国発明表彰調査表」に記入の上、正 1 通、副 2 通(正の写し)の計 3 通を最寄りの発明協会各都道府県支部に提出して下さい。

応募締切日 平成 25 年 8 月 30 日 (金)

問合先 発明協会 発明奨励グループ発明奨励チーム  
TEL [03] 3502-5431, FAX [03] 3502-3485  
shourei@jiii.or.jp http://www.jiii.or.jp/

——NEC C & C 財団助成——

●2013 年度後期国際会議論文発表者助成

趣 旨 海外で開催される国際会議において、「C & C 技術分野」の論文発表者を対象に、その会議に出席するための渡航費用を補助するもの。C & C 技術分野とは、情報処理技術、通信技術、電子デバイス技術及びこれらの技術の融合した技術分野をいう。

助成の概要 ① 助成の対象となる国際会議:

開催期日が 2013 年 11 月 1 日～2014 年 4 月 30 日で査読付きのもの

② 1 件当りの助成額: 12～25 万円(開催地による)

助成の条件 ① 国際会議投稿時及び参加時に、日本の大学の博士前期並びに後期課程の在籍者 (40 才以下)。

② 国際会議 (査読付き) での論文採用が確定している方。論文採用未確定の場合は、論文採用確定を待って助成する。

③ 筆頭著者で、かつ発表者であること。

④ 応募件数は 1 名につき 1 件で、指導教官の推薦を必要とする。

⑤ 同一研究室から同一国際会議への応募は原則 1 名とする。複数名の応募の場合は、推薦者による優先順位を参考に審査する。

⑥ 経済的必要性が高いこと。

助成予定数 40 件程度

応募締切 平成 25 年 8 月 31 日 (土)

問合先 NEC C & C 財団

TEL [03] 3457-7711, FAX [03] 3798-7818

kokuron@candc.or.jp http://www.candc.or.jp/

●「外国人研究員助成」2014 年度支給候補者

趣 旨 日本国内の大学において、「C & C 技術分野」の研究を行っている外国人研究員で経済的支援の必要な方を助成するもの。学位取得に集中できる環境を整えることを趣旨とするので、助成を受け取る期間において博士後期課程に属する方を優先する。

助成の概要 ① 助成受給者一人当り月額 12 万 5 千円を 1 年間支給。

② 助成開始日は原則毎年 4 月 1 日。

③ 助成受給人数は毎年 3 名程度。

候補者資格 ① 国内の大学の大学院博士課程に在籍し、C & C 分野の研究に携わっている外国人研究員であって、指導教官の推薦を受けること。

② 研究内容が優れていること。

③ 経済的な必要性が高いこと。

④ 応募時 40 歳以下の方。

応募締切 平成 25 年 9 月 30 日 (月)

問合先 NEC C & C 財団 TEL [03] 3457-7711

FAX [03] 3798-7818 http://www.candc.or.jp/